

光ヶ丘女子高等学校 点訳部

高校生ボランティア・アワード2018

いっしょに楽しめる、いっしょに楽しむ

・盲学校との交流(贈呈品を作る)

1. 点字カレンダー
2. なぞなぞカード集
3. 点字絵本
4. 人生ゲーム

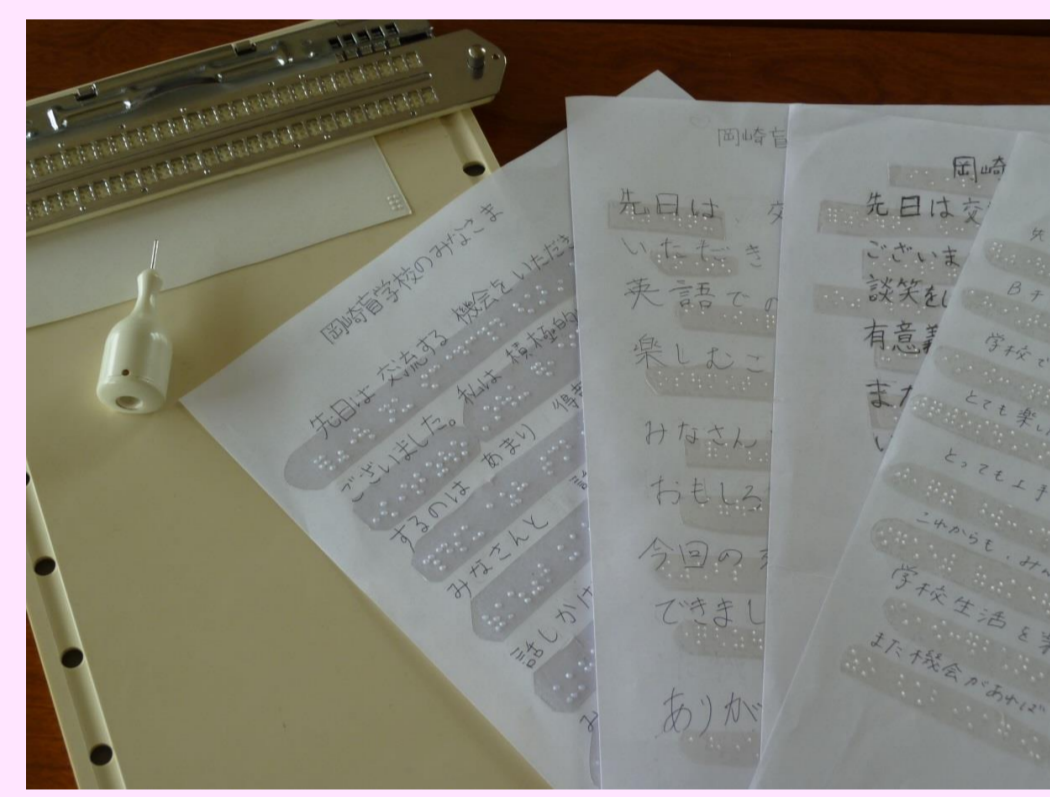


①点字カレンダー
(工夫したこと)
・手で触って楽しめるようにフェルトや紙粘土などを使用しました。
・左の写真の兎の頭はモップを切って作りました。

・点字を知ってもらうために、

文化祭 ポスターの掲示
盲導犬クッキーの委託販売

②なぞなぞカード
(工夫したこと)
・文字だけでなくフェルトで動物などのシルエットをつけて触っても楽しくなるようにしました。



♡お礼の手紙♡

盲学校へ訪問したあと学校でお礼の手紙を点字で打って送っています。

文の切れ目で1マスあけて読みやすくしています。



④人生ゲーム
(工夫したこと)
・コマを進める車に鈴をつけました。
・お金の代わりに動物を集めるようにしました。
・サイコロの代わりに数字の書いたカードを使用しました。

志を未来へ

盲学校の方々と始めとした、目に障がいのある全ての人の生活が **笑顔で溢れること** を目指しています。

障がいをもつ人が私達と共に笑顔でいられるように、彼らと同じ目線に立ち、楽しみを共有することで **幸福の架け橋となる** のが私達の願いです。

同時に、現在の日本ではあまり普及していない点字というものについてもっと **沢山の人が知ってもらう** 活動として、文化祭の催し物にもクイズや委託販売等の工夫を施しています。

まだ点字のことをよく知らない人にも点字を必要としている人達がどんな暮らしをしているのか、どれほど点字が大切なものであるかということも伝えられたらいいなと思い活動しています。

体に不自由がある人に楽しんでもらいたい

「笑」

→たくさんの人に
笑顔になってもらいたい
自分たちにしかできないことをやりたい
不自由な暮らしをしている人に笑顔になってもらいたい

実施していること	工夫していること
カレンダー	・触っても楽しめること ・ケガをしないように角を丸くする ・触るだけでなく、音が鳴るようにする
なぞなぞカード	・文だけでなく、フェルトで動物や物のシルエットをつける
人生ゲーム	・目が見えなくても分かるように、コマを進める物に音をつける。 ・マスを分かりやすく毛糸で囲む

もっと、たくさんの人に **点字** を知ってもらいたい

私たちがあたりまえに過ごしている毎日が

どれだけ幸せなことかと言うことを盲学校に訪問に行くようになり**強く感じる** ようになりました。

だから私は、**何不自由なく暮らせていることに感謝**し、1日過ごすことがとても困難な人たちに少しでも、

「生きることの楽しさ」を感じてもらえるように、私たちは活動していきたいと思っています。

そのために、カレンダーやなぞなぞカード、人生ゲームといった目が見えなくても、**手触りや音で楽しんでもらえる**

ような**ゲーム作りを目指していきたい**と思っています。

そして今後は、新たに**「手話」に挑戦**したいと考えています。

ボランティアの輪をどんどん広げていきたいです。



プロフィール

光ヶ丘女子高等学校
点訳部

活動日は毎週火曜日、木曜日です。
盲学校や施設などとの交流ができる時は、訪問に行っています。
集合写真は2年生の5人の写真です。(1人留学中)